



地蔵祭（地蔵担ぎ） 2月26日
箱石地区で地蔵祭が行われた。地区の各家を地蔵を担いだ子どもたちがまわり、家内安全を祈願した。



ポンプ自動車配車式 3月4日
町消防団第1分団の消防ポンプ自動車が老朽化のため、装備が充実したポンプ車へと更新した。



サケの稚魚放流 3月5日
数年後に成長したサケが戻ってくること願い、家庭で育てた稚魚を放流した。



ぱる祭り 3月5日
住民活動サポートセンター「ぱる」に登録している団体の交流会と活動発表が行われた。

祝100歳

深町マサ江さん（樋越）が100歳の誕生日を迎え、2月22日に町長と高橋議長、地元区長が慶祝訪問をしました。今も好き嫌いなく、しっかりと食事を食べているようで高齢とは思えない丈夫な体の持ち主です。また、田中秀雄さん（下之宮）も100歳の誕生日を迎え、同日に町長と高橋議長、重田長寿会会長が慶祝訪問をしました。秀雄さんは会社員として勤務する間に自宅で農作物を作ったり、グラウンドゴルフやゲートボールを趣味としてまめに体を動かされていたそうです。2人ともに100歳おめでとございます。



トップアスリートから学ぶ

町民ソフトボール教室が2月25日、総合運動公園などで行われました。日本女子ソフトボールリーグ1部に所属する太陽誘電ソフトボール部の選手が講師となり、教室参加者に対し熱のこもった指導をしていました。参加者も競技力向上に向け、トップアスリートのアドバイスを真剣に聞いていました。



今月のたまたん

東北の皆さんを元気づけようと企画された、黄色いハンカチプロジェクト報告会とウクレレ交流が行われ、たまたんも東北に行ってきた報告をしました。



新たな道へ...

3月上旬～下旬にかけて、町内の幼稚園、保育所、小学校、中学校、高校、大学で卒業式が行われました。母校、友人、恩師などの別れを惜しみ、涙を見せる卒業生もいましたが、最後は笑顔になり、新たな道に向かって進んでいこうとする表情となったようでした。

伊勢崎警察署と連携協定締結

認知症などにより徘徊する高齢者を早期に発見し、保護するための協力や情報交換などを定めた協定を結ぶため、2月27日協定調印式が行われました。調印式の中で伊勢崎警察署早川署長は「町と警察が連携し、高齢者などが事件・事故に遭わないよう協力していきたい」と述べていました。

